



# 宮永岳彦記念美術館だより

2024 10月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2  
TEL / FAX 0463-78-9100

## 常設展示室



## 宮永岳彦 何者？

2024. 5/18 (土) ~ 12/1 (日)

展示作品より今月の一点

《煌》



宮永はヨーロッパへ取材旅行に行った際、パリのサント・シャペル教会のステンドグラスに心惹かれ、美人画の背景に取り入れるようになります。「光と色、これを描こうと思った」と語り、ステンドグラスから注

がれる荘厳な光を浴びた女性の高潔さと、光と影が織りなす神秘的な世界を表現しました。

椅子に腰かけ左手を首に添えてる仕草、やや視線を逸らした表情、それらは「宮永美人」と称される代表的な構図です。

本作品は、開発途上国の目の不自由な子供を支援する認定NPO法人の代表者が、テレビ番組に出品した作品です。その活動に共感し、作品を購入した方のご厚意により、当美術館へ寄贈していただきました。

宮永は、この作品が他国の目の不自由な子に光を与え、巡り巡って里帰りした幸運に万感の思いを抱いていることでしょう。画家として、昭和から遙かな時を経て紡がれた、夢の続きを未来に託しながら。

制作年不明 油彩 30F

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円引き)  
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料  
開館時間 ・午前10時から午後7時 (入館は午後6時30分まで)

## 市民ギャラリーのご案内

入場無料

### ウクライナの子 日本の子 友達絵画展

10月4日(金)~10月6日(日)  
10:00~17:00 (最終日16:30まで)

かねてから交流のあるウクライナの子どもの展の絵画作品100余点と、秦野の子どもの展の絵画の国際交流です。

### 第23回 和泉会展 水をめぐる物語

10月29日(火)~11月3日(日)  
10:00~17:00 (初日13:00から 最終日15:00まで)

水の雫・流れ・面・生命にかかわる水の姿に挑戦。60人の水をめぐる千変万化の水図をお楽しみください。

### 11月の市民ギャラリー展覧会の予定

第69回 秦野市文化祭(華道展)

11月16日(土)~11月17日(日)

鶴巻デジタル写真教室(写真展)

11月19日(火)~11月24日(日)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。  
※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。

### 宮永と挿絵

宮永は純文学から大衆文学、新聞連載小説と幅広く作品の挿絵を描きました。

登場人物の感情の機微や哀愁がよく表現されており、小さな画面に創意と技巧が凝縮されています。

画業生活の後半は、挿絵の仕事に区切りをつけていましたが、「文学としていい作品があればいつでも描く。名作と呼ばれるものを残したい。」と語り、挿絵に対する自負や情熱は終生変わりませんでした。



桜坂(鶴巻温泉入口) **美術館へのアクセス**

◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分  
◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台  
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

10月の休館日: 7日(月) 15日(火) 21日(月) 28日(月)